

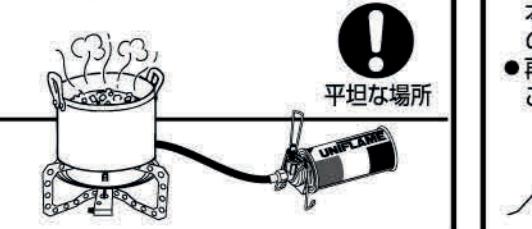
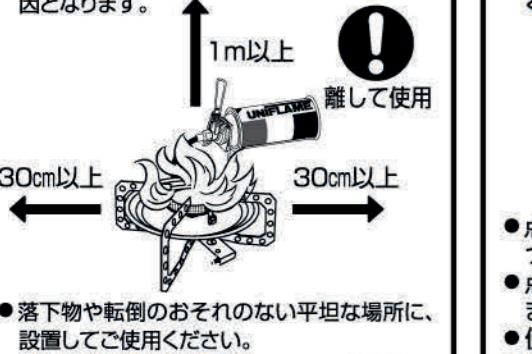
安全のためのご注意

必ずお守りください

△ 注意

使用場所について

- 燃えやすいものから上部は1m以上周囲は30cm以上離して使用してください。火災の原因となります。



ご使用時の点火、消火の他、ご使用中も時々正常に燃焼しているか確かめてください。

- 万一、異常燃焼を起こした時や緊急の場合は、あわてずに器具栓ツマミを「右」の方向に回しきってガスを止め、ガス容器を本体から取り外してください。

- ガス漏れと不完全燃焼は大変に危険です。正常な使用方法でガス臭い時や、その他不審な時は、直ちにガスを止めて、お買い上げの販売店が当社にご相談ください。

- 器具栓ツマミを「右」の方向に回しきっても消火しない場合、ガスを使いきるまで燃焼させた上で、お買い上げの販売店が当社に点検及び修理をご依頼ください。

お客様による修理や改造は絶対にしないでください。

ヤケドの注意

- 火がついたまま持ち運ばないでください。



- 点火の際、手や顔をバーナーへッドに近づけないでください。
- 点火操作は鍋等の調理器具を載せたまま行わないでください。
- 使用中、使用直後はバーナーへッドや本体には触れないでください。ヤケドのおそれがあります。
- 再点火は本体の温度が十分に下がったことを確認してから行ってください。



- ご使用の際は、特に子様にご注意ください。



保 管(長期間使用しない場合)

UNIFLAME
~We want to make friends with nature~

610107 スクリーンテント内使用
日本製
△厳禁



アフターサービス

お問い合わせは

アフターサービスをお申し出になる時は、保証書同封の上、現象をできるだけ具体的にお書きください。

【無償修理規定】

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社が無償修理致します。

- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店が当社にご依頼ください。

- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷

(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障、及び損傷

- ご使用の際は、特に子様にご注意ください。



US-DII
取扱説明書

屋外専用こんろ 保証書付

安全上のご注意

このたびは、テーブルトップバーナーUS-DIIをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。

- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みになり充分に理解してください。

- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

もくじ

安全のためのご注意	1-2
各部の名称・仕様	3
ご使用方法	4
操作方法	5
日常の点検・お手入れ	6
保管	7
アフターサービス・保証書	7

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

- 表示と意味は次のようにになっています。

△ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この絵表示は、「接触禁止」を示します。

この絵表示は、「分解禁止」を示します。

株式会社 新越ワークス
UNIFLAME事業部

本社：〒959-1286 新潟県燕市小関670番地
ユニフレーム：TEL(0256)63-9851 FAX(0256)63-6553
★商品についてのお問い合わせは
東京営業所：〒102-0074 東京都千代田区九段南4-3-13
TEL(03)3264-8311 FAX(03)3264-8310

ユニフレーム 検索

www.uniflame.co.jp G

安全のためのご注意

必ずお守りください

△ 警告

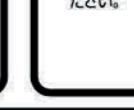
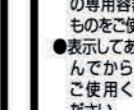
この器具は屋外専用です。

- テント内や車内では、使用しないでください。
- 屋外でも狭い空間や換気の悪い場所でのガス器具の使用は、酸欠や不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故の危険、又火災の危険があります。
- 強風の時など、風で炎が消えるおそれがありますので、使用しないでください。



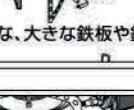
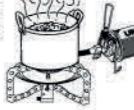
容器の装着について

- 容器は切り欠き部を上にして、正しく装着してください。



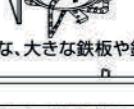
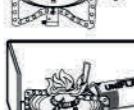
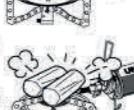
使用済みガス容器について

- ※ガス容器は、使いきってから捨ててください。

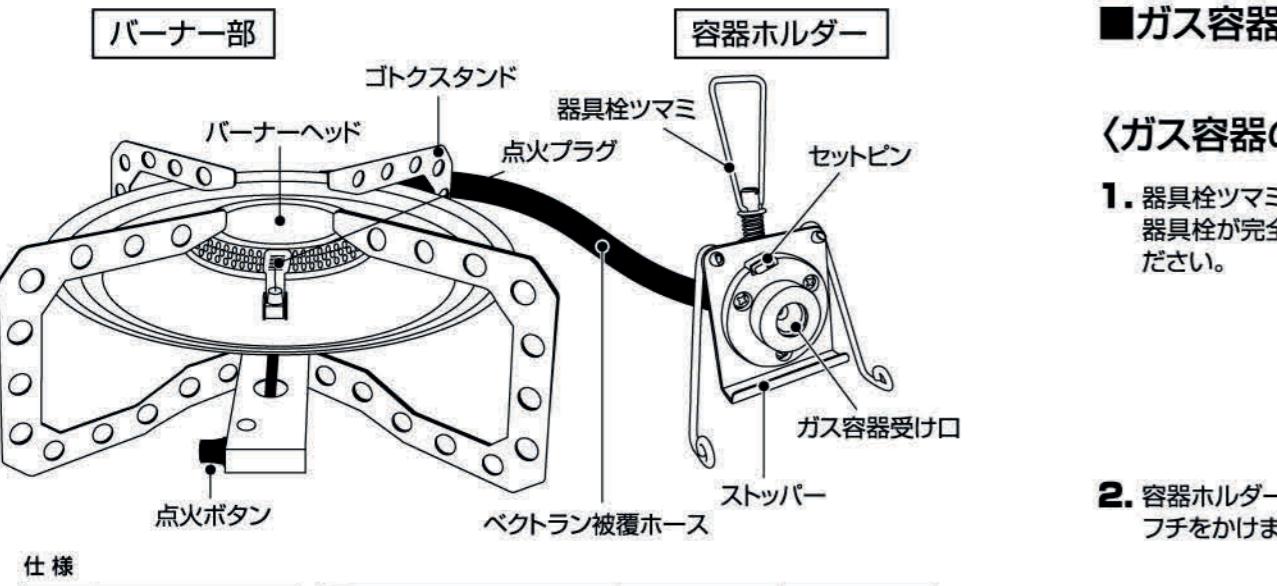


ガス容器の過熱注意

下記のような使い方は厳禁。ガス容器が過熱したり、容器に輻射熱がかかり内部の圧力が上昇し、爆発の原因となります。



各部の名称・仕様



仕様

品名	ユニフレーム テーブルトップバーナー
型式	屋外専用こんろ US-DII

専用ガス容器/別売

●LPガスの性質について

ガス容器には圧縮されて液体になったLPガスが詰まっています。液体のLPガスが気体になると約250倍の体積になります。したがってガス容器が加熱されると内部の圧力は急激に上昇し爆発の危険性があります。



●No.650011
ユニフレーム専用
レギュラーガス(1本)



●No.650035
ユニフレーム専用
プレミアムガス(1本)



●No.650028
ユニフレーム専用
レギュラーガス(3本)



●No.650042
ユニフレーム専用
プレミアムガス(3本)

ご使用方法

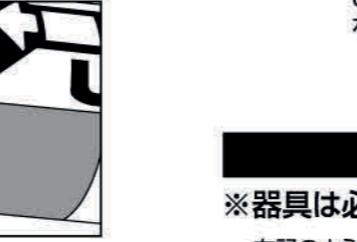
■ガス容器の取り付け・取り外し

〈ガス容器の取り付け〉

- 器具栓ツマミを起こして「右」の方向へ回し、器具栓が完全に閉じていることを確認してください。



- 容器ホルダーのストッパー部分にガス容器のフチをかけます。



- 図の順序でガス容器の切り欠き部を上に向けて、容器ホルダーのセットピンに合わせます。ガス容器を押し込み、矢印の方向に回します。



※ガス容器を取り付けた際、ぐらつきがないかご確認ください。又、ガス臭やガス漏れの音がある場合はそのまま使用しないで取り付けし直してください。

〈ガス容器の取り外し〉

図の順序でガス容器を矢印の方向に回して、取り外します。



操作方法

■点火・消火

1. 点火



- 器具栓ツマミを「左」の方向へ回し、点火ボタンを押してください。
 ●消し再度点火する場合は、熱くなっていますので、ヤケドにご注意ください。
 ●風や気温・湿気等の自然条件により、着火がうまくいかない場合があります。そのような場合は、ガスを少量出してマッチ・ライター等で点火してください。

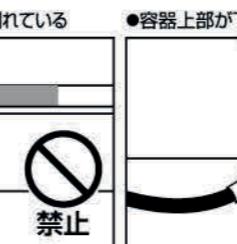
- 火力調整 器具栓ツマミを「左」の方向に回すと炎が大きくなり、「右」の方向に回すと小さくなります。

- 消火 器具栓ツマミを「右」の方向へ回し、完全に火が消えまで閉じてください。その際、確実に消火したことを見認めてください。
- △ 点火時の注意**
器具栓ツマミを開けた時に白いキリ状の未気化ガス(生ガス)が噴出することがあります。この時に点火すると炎が大きく立ち上がりります。白い未気化ガスが出た時は点火せず、しばらくしてから、再度点火操作を行ってください。

△ 注意(器具の設置)

※器具は必ず水平に置いてご使用ください。

右記のように置きますと、生ガスが発生し、炎が大きく立ち上がり、ヤケドや火災の危険があります。



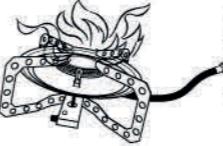
△ 警告

- ご使用時、持ち運んだり、ガス容器や容器ホルダーを動かしますと、ガスが液体(生ガス)のまま放し炎が大きく立ち上がり、ヤケド等の危険がありますので、絶対に動かさないでください。



ご使用中は器具のそばを離れないでください。

- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



日常の点検・お手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- ご使用になる前に器具が正常に機能することを確認してください。
- 故障、又は破損したと思われるものをそのまま使用しないでください。お買い求めになった販売店、又は当社にご相談ください。
- その他、異常や不審な点が認められた時は、お買い求めになった販売店、又は当社にご相談ください。

点検・お手入れの際のご注意

- 点検・お手入れの前には、必ずガス容器を取り外したことを確認してください。
- 点検・お手入れは、コンロが冷えてから行ってください。
- 燃料装置(ガス通路部分)は絶対に分解しないでください。

本体	乾いた布でよく拭いてください。 汚れたひどい場合は食器用洗剤などで拭き取った後、乾いた布で拭いてください。 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
バーナー	バーナーの穴詰まりは不完全燃焼の原因となります。 煮こぼれ等で汚れた場合は必ず掃除をしてください。 汚れがひどく炎がふぞろいになった時は、金属ブラシなどで掃除してください。
点火プラグ	点火プラグの汚れは点火不良の原因となります。 乾いた布で拭き取ってください。 この時、電極の位置は絶対に動かさないでください。

故障・異常の見分け方と処置の方法

※万一、正しく作動しない時は、この表に従って処置してください。

現象	原因	処置方法							
		セガストできない	も点火栓ツマミでガスの状態を出さない	も消栓ツマミにしてガスが出て	炎が小さい	火バーナーしない	着火しない	火が消えた	使用中に
器具栓の不良		○	○						点検修理を依頼する
ノズルが詰まっている		○		○	○	○			点検修理を依頼する
他社(ガス容器)を使用している	○	○		○	○	○			専用ガス容器を使用する
容器(ガス容器)のセット不良	○	○							ガス容器を表示どおり印を上向きにしてセットする
バーナーの炎口部の目詰まり					○	○			金属ブラシなどで目詰まりをそらじする
電極部の汚れ					○				汚れをそらじする
圧電点火装置の不良					○				点検修理を依頼する
ガスがない(ガスがなくなっている)	○	○	○	○	○	○	○	○	新しいガス容器に取り替える